

介護・福祉施設、病院・医療施設の省エネ促進について

関東経済産業局 省エネルギー対策課

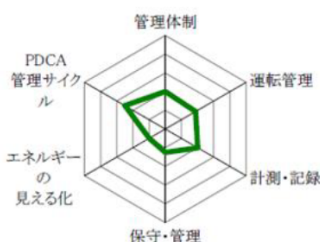
経済産業省では、中小企業の省エネ推進を目的として、省エネ支援機関と連携し、中小企業の省エネ診断活用の促進を図っています。

省エネ診断とは？

省エネの専門家が施設のエネルギー使用状況を調査・分析し、省エネ対策を提案するサービスです。改善提案は、投資が必要な提案以外に、運用方法等を見直し・改善を図ることで省エネが図られる運用改善に関する提案もいたします。

報告書のレポート（例）

エネルギー管理状況



＜エネルギー管理状態の評価＞
工場等判断基準のチェック等
エネルギー管理体制等

同業種におけるエネルギー使用状況

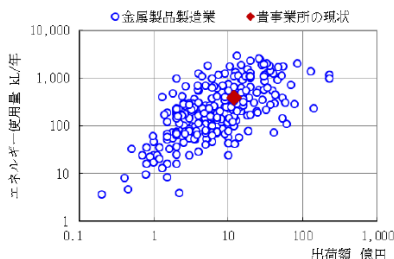


図4：エネルギー使用量、出金額の分布

＜同業他社とのエネルギー使用量比較＞
エネルギー使用状況の見える化

具体的な省エネ・再エネ提案

★提案No.1～3は投資不要で運用にて実施可能です。
提案No.4～10は投資回収期間5年以下です。
エネルギー削減量、投資額は概算値です。実施に当たっては貴施設で詳細検討を実施してください。

No	改善提案	原価換算		削減額 [千円]	投資額 [千円]	回収年 [年]
		削減量 [kL]	削減率 [%]			
1	ボイラのバーナ空気比低減による重油使用量の削減	13.5	2.5	944	—	—
2	ボイラ蒸気圧力低減によるA重油使用量の削減	—	—	—	—	—
3	空調機運転台数見直しによる電力量削減	1.2	0.2	91	—	—
4	エアコンプレッサの一部更新	25.7	4.8	1,930	3,000	1.6
5	温水タンク熱源を休日の乾燥用熱源に活用	10.8	2.0	750	300	0.4
6	ポンプのインバータによる回転数制御	4.6	0.9	343	600	1.7
7	蒸気配管、バルブの未保温部に保温材を施工	—	—	—	200	0.8
8	第2乾燥室の保温強化	1.4	0.3	96	300	3.2
9	工場2階の天井水銀灯の蛍光灯LED型化	0.9	0.2	65	200	3.1
10	デマンド監視装置導入による契約電力低減	—	—	427	400	0.9
合計		73.9	13.8	5,746	5,000	—

運用改善

投資改善

省エネ診断受診のメリット

その1

費用のかからない省エネ改善

- ・省エネ最適化診断は、費用のかからない運用改善による省エネ提案が約4割
- ・エネルギー価格が高騰している今、経営改善に直結した即効性のあるコスト削減が期待できます。



その3

省エネの第一歩はムダの見える化から

- ・省エネ最適化診断では、様々な角度から、エネルギーの「ムダ」を見える化します。

① 同業他社との比較

省エネセンターの蓄積したデータを利用して同業他社との比較ができます。



② 測定器を使った見える化

赤外線カメラ等を使い、エネルギーの漏れを見える化します。



その2

脱炭素化に向けた各種アドバイス

- ・脱炭素化は企業経営にとってもはや必須の課題
- ・経済性が向上した自家消費型太陽光発電設備の導入提案をはじめ、脱炭素化に向けた様々なアドバイスを実施します。



その4

国の省エネ設備補助金等の利用にプラス

- ・省エネ最適化診断を受診した場合、設備更新の有効性が示されることから、下記、省エネ設備導入補助金で加点評価の対象となります。

① 令和6年度補正予算

「省エネルギー投資促進支援事業費補助金」

② 令和6年度補正予算

「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」



介護施設A

(従業員数：約20名、入居者数約100名)



【運用改善】

- ①空調設備の外気導入量の適正化
- ②空調設備の設定温度の適正化
- ③空調設備の冷水設定温度の適正化
- ④デマンド監視装置の有効活用

①～④の改善で、年間2,719千円の削減

【設備投資】

- ⑤ヒートポンプ空調機へ更新
- ⑥衛生設備への雨水活用
- ⑦照明の間引きとLED化、高効率照明への更新
- ⑧高効率変圧器の更新

⑤～⑧の改善で、年間7,063千円の削減

病院B

(従業員数：約180名)



【運用改善】

- ①空調設備の設定温度の適正化
- ②業務用冷蔵庫の詰め込みすぎ改善
- ③窓際における照明の消灯
- ④不要時の便座保温停止

①～④の改善で、年間544千円の削減

【設備投資】

- ⑤換気ファンのインバータ導入
- ⑥高効率照明への更新

⑤⑥の改善で、年間920千円の削減

介護施設C

(平均利用者数：約110名/日)



【運用改善】

- ①給湯ボイラの給湯温度の適正化
- ②給湯ボイラの空気比の適正化
- ③空調設備の設定温度の適正化
- ④空調設備の燃料空気比改善
- ⑤照明の間引き（自然光の利用）

①～⑤の改善で、年間1,147千円の削減

【設備投資】

- ⑥高効率空調機への更新
- ⑦高効率照明への更新

⑥⑦の改善で、年間1,793千円の削減

病院D

(利用者数：平日320名)



【運用改善】

- ①中間期に冷温水発生器の停止時間拡大
- ②サーバ室空調設定温度の適正化
- ③温水利用のない時間帯のボイラ運転停止
- ④パソコンの待機電力削減
- ⑤省エネ自動販売機への更新

①～⑤の改善で、年間825千円の削減

【設備投資】

- ⑥冷温水ポンプにインバータの導入
- ⑦高効率照明への更新

⑥⑦の改善で、年間634千円の削減

介護施設、病院での削減提案例

介護施設E

(利用者数：約300名)

改善前
原油換算
490
kL/年

20.7%減

6,980千円/年削減

改善後
原油換算
389
kL/年

【運用改善】

- ①空調設備の設定温度の適正化
- ②空調設備の外気導入量の低減
- ③給湯用ボイラの運転時間短縮
- ④デマンド監視装置の有効活用

①～④の改善で、年間3,419千円の削減

【設備投資】

- ⑤送風ファンへのインバータ導入
- ⑥ポンプへのインバータ導入
- ⑦高効率照明への更新
- ⑧変圧器の統合

⑤～⑧の改善で、年間3,561千円の削減

病院F

(入院及び外来患者数：約360名/日)

改善前
原油換算
155
kL/年

56.2%減

7,527千円/年削減

改善後
原油換算
68
kL/年

【運用改善】

- ①空調設備の外気導入量の低減
- ②空調設備の空気比の適正化
- ③全熱交換型換気扇の運転モードの改善
- ④電気室・機械室の換気設定温度見直し

①～④の改善で、年間5,013千円の削減

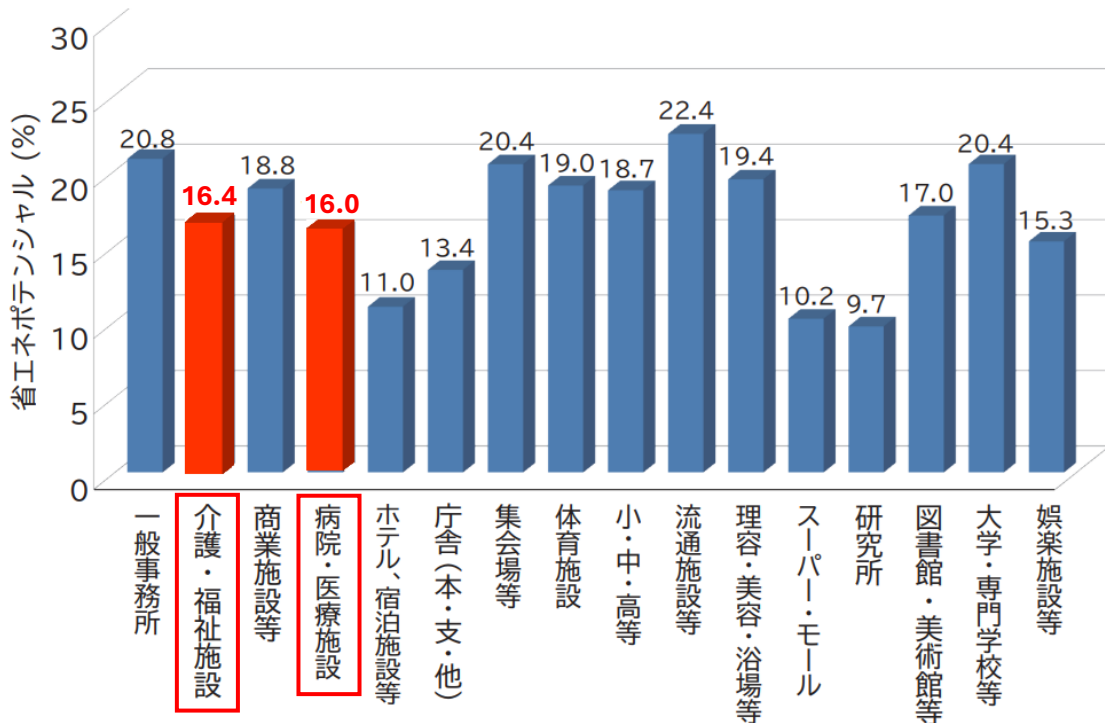
【設備投資】

- ⑤ボイラ室の蒸気バルブ等の保温
- ⑥デマンド監視制御装置の導入
- ⑦受電設備の統合
- ⑧高効率照明への更新

⑤～⑧の改善で、年間2,514千円の削減

(出典) 一般財団法人省エネルギーセンター「省エネ・節電ポータルサイト」

※一般財団法人省エネセンターが実施する省エネ最適化診断（2020～2024年度）では、介護・福祉施設で平均16.4%、病院・医療施設で平均16.0%の削減提案が示されています。



(出典) 一般財団法人省エネルギーセンター「ビルの省エネルギーガイドブック2025」